科目名 Subject	現代社会の理解 Understanding Modern Society		教員名	山口　博嗣	
開講年次	2	開講時期	後期	単位	1
必修／選択	必修	授業形態	講義	時間	30
実践的教育	○				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・ コミュニケーション力
	◎	◎	○	○	○
科目の概要	「現代社会を理解する」のは何のためか？　それは、現代社会をよりよく、より豊かに、よりしたたかに生き抜くためである。現代社会の特徴は何か？　第一に、物事が速いスピードで動き、根本的な変化が起こる。第二に、ＡＩ（人口知能）の急速な進歩で、不可能が可能になり、人間の仕事のある部分がＡＩに取って代わられる。第三に、日本では同質社会から多文化共生社会への転換が不可避になる。今、私たちには何が必要だろうか？　まず、「いま～である」ことの知識に加え、「これから～になる」ことの予測能力が必要だ。世界に目を向け歴史に学ぶことも肝要だ。次に、ＡＩを理解し、ＡＩを活用し、ＡＩにはできないことを行う能力が必要だ。さらには、基本的コミュニケーション能力と異文化コミュニケーション能力が必要である。この科目では、現代社会を理解するための知識、および、生き抜くための基本的能力やスキルの獲得を図る。美齢学の観点から、美の鑑賞力の向上にも力を入れる。				
授業の目標	（１）「音楽鑑賞」「美術鑑賞」を通して「美」の鑑賞力を深め、解釈することができる （２）現代社会を理解し社会で生き抜く力の必要性を理解できる （３）自分の意見を述べ、他人の意見も理解し共感できる （４）自文化と他文化との違いに気付き、違いを楽しむことができる （５）現代社会で必要なコミュニケーション能力を発揮できる （６）多文化共生社会に必要な異文化コミュニケーション能力を発揮できる 「知るって楽しい」「考えるって面白い」と感じられるようになる 「もっと知りたい」「自分の頭で考えたい」と思えるようになる				
時間外学習 （予習・復習）	前回の授業で学んだこと、自分が興味を持ったことについて簡潔にまとめ、今回の授業で学びたいことや質問等を書いた小レポートを毎回、授業開始前に提出する（前回の授業で学んだことに関連して自分で調べたことを書いてもよい）。自分の頭で考え、自分の言葉で書く能力を伸ばす重要な機会。この予習は、６０分程度要すると想定しているが、レベルによりさらに多くの時間が掛かることも想定される。 時間枠にとらわれず、確実に実施してください。				
教科書・教材	教科書	必要に応じて、いろいろなテキストを使う			
	教材	必要に応じて、いろいろな教材を使う			
	使用設備・備品	パソコン、プロジェクターなど			
	参考文献	適宜紹介します			
評価方法	・授業への貢献度（グループ討議への参加、意見発表、質問等）⇒　３０％ ・時間外学習による小レポート提出　⇒　２０％ ・最終レポート（「日本事情」をどう理解したか。それを踏まえて自分は 何をするつもりか」のレポートを第１５回の授業時間に作成）⇒　２０％ ・定期試験　⇒　３０％				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。				
履修上の注意	詳しいレジュメは用意しません。講義を聞きながらメモ・ノートを取って下さい。社会に出ると、取引先、お客様等でレジュメを用意してくれる人などまずいません。相手の話を聞いて、メモを取り、その情報を上司や同僚と共有するためにレポートを書くスキルは必ず必要になります。				
本科目履修と関連する資格	資格名	特になし。			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	オリエンテーション 授業の概要・進め方・ルール・評価法の説明	科目の概要を理解し興味を持ち、授業のルール等を理解する	左記に加え、多文化共生社会で生きるための知識、スキル等も毎回取り上げる
第２回	リベラルアーツとコミュニケーション能力　多文化共生社会で必要なこと	リベラルアーツ（教養）とコミュニケーション能力がなぜ必要か理解する	「美」を深く味わう感覚や感性を磨くために「音楽鑑賞」「絵画鑑賞」も毎回行う
第３回	マネー（１） マネーの本質とその形態の変遷	世の中にお金がなかったらどうなるかを考え、その本質を理解する	予習・復習は「時間外学習」の欄で述べた通り、毎回小レポートを書き提出すること
第４回	マネー（２） お金の増やし方（経済的豊かさの追求）	いろいろなお金の増やし方を調べ、そのリスクとリターンを理解する	予習・復習は「時間外学習」の欄で述べた通り、毎回小レポートを書き提出すること
第５回	グローバル化（１） 経済のグローバル化	経済のグローバル化の背景とその影響について理解する	予習・復習は「時間外学習」の欄で述べた通り、毎回小レポートを書き提出すること
第６回	グローバル化（２） 文化のグローバル化	文化のグローバル化の背景とその影響について理解する	予習・復習は「時間外学習」の欄で述べた通り、毎回小レポートを書き提出すること
第７回	人間の頭脳とＡＩ（１） 人間の頭脳とＡＩはどちらが優れているか？	人間の頭脳とＡＩを比較して、それぞれの特徴を理解する	予習・復習は「時間外学習」の欄で述べた通り、毎回小レポートを書き提出すること
第８回	人間の頭脳とＡＩ（２） コンピュータが得意な事人間の脳が得意な事	ＡＩの発達が人間社会にどんな影響を与えるか、どう対処すべきか考える	予習・復習は「時間外学習」の欄で述べた通り、毎回小レポートを書き提出すること
第９回	女性の社会進出（Woman Empowerment）なぜ今、女性が注目されるのか？	女性の社会進出の背景を理解し、お手本にしたい女性を見つけ調べる	予習・復習は「時間外学習」の欄で述べた通り、毎回小レポートを書き提出すること
第１０回	科学技術の発展とその影響（１） 科学とは？　技術とは？	科学と技術を理解し、それが現代社会に何をもたらしたか理解する	予習・復習は「時間外学習」の欄で述べた通り、毎回小レポートを書き提出すること
第１１回	科学技術の発展とその影響（２）科学技術発展の長所と短所	科学技術の発展の功罪を理解し、人間がどう対応したらよいか考える	予習・復習は「時間外学習」の欄で述べた通り、毎回小レポートを書き提出すること
第１２回	現代社会の仕組み（１） 国境は必要か？　法律は必要か？民主主義は？	既にある秩序が本当に必要なのか、民主主義はベストなのか考える	予習・復習は「時間外学習」の欄で述べた通り、毎回小レポートを書き提出すること
第１３回	現代社会の仕組み（２） 企業は誰のためのものか？　よい経営とは？	企業の役割と社会に与える影響につき理解する	予習・復習は「時間外学習」の欄で述べた通り、毎回小レポートを書き提出すること
第１４回	精神的なものの居場所 哲学・思想・宗教・芸術は現代社会に必要か？	精神的・感覚的な活動の現状を把握し、それらが現代に必要か考える	予習・復習は「時間外学習」の欄で述べた通り、毎回小レポートを書き提出すること
第１５回	まとめ：何が分ったか？　何が分らなくなったか？　現代社会をどう生きるか	現代社会について理解し、自分の頭で考え、自分の生き方に活かす	予習・復習は「時間外学習」の欄で述べた通り、毎回小レポートを書き提出すること